

事業群評価調書(令和元年度実施)

基本戦略名	6 産業を支える人材を育て、活かす	事業群主管所属	産業労働部若者定着課
施策名	(1) キャリア教育の推進と企業人材の育成	課(室)長名	宮本 浩次郎
事業群名	③ 産業人材の県内定着促進	事業群関係課(室)	学事振興課、高校教育課

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チャレンジ2020 本文) 優れた人材が県内産業を活性化し、そのことが地域の企業を育て新たな雇用に繋がるという「しごと」と「ひと」の好循環を生み出すため、県内の高校・大学新卒者へ向けた県内企業のPRや、学生の県内企業へのインターンシップ体験など、県内就職・定着化を目指し、産学官が連携した取組を実施します。						(取組項目) i) 高校生、大学生への魅力ある県内企業情報の発信 ii) 高校生や大学生の県内定着への取組 iii) 学校における県内就職・定着への取組				
事業群	指標		基準年	H28	H29	H30	R元	R2	最終目標(年度)	(進捗状況の分析) 高卒求人への早期提出要請、高校等での企業説明会や企業見学会の実施、キャリアサポートスタッフや県内就職推進員による生徒や保護者への県内企業の魅力や長崎県の暮らしやすさ等の情報発信など、県内就職への取組を強化したものの、平成31年3月卒業生の県内就職率は5月1日現在(学校基本調査)で、61.1%(速報値)と目標を下回り、目標を達成できなかった。 最終目標の達成に向け、関係機関と連携を図りながら、全力を傾注していく。
	県内高校生の県内就職率		目標値①	62%	63%	64%	65%	65%	65%(R2)	
			実績値②	57.7%(H26)	63%	61.9%	算定中			
		②/①(達成率)	101%	98%	95%				やや遅れ	
その他	指標		基準年	H28	H29	H30	R元	R2	最終目標(年度)	
	県内大学生の県内就職率		目標値①	49%	51%	53%	55%	55%	55%(R2)	
			実績値②	44.9%(H26)	43.2%	42.7%	41.0%			
		②/①(達成率)	88%	83%	77%				遅れ	

2. 平成30年度取組実績(令和元年度新規・補正は参考記載)

事業番号	取組項目	事務事業名 所管課(室)名	事業期間	事業費(単位:千円)			事業対象	事業概要 平成30年度事業の実施状況 (令和元年度新規・補正事業は事業内容)	指標(上段:活動指標、下段:成果指標)				平成30年度事業の成果等	中核事業
				H29実績	H30実績	R元計画			うち一般財源	人件費(参考)	指標	主な目標		
1	取組項目 ii	「人材県長崎」人材育成モデル構築事業(インターンシップ推進事業) 若者定着課	H28-R2	11,659	11,659	2,399	離島半島地区の高校の生徒、県内大学の学生等	離島・半島地区の高校生を対象とした県内本土地区企業でのインターンシップ実施。並びに県内大学の学生や県内出身大学生の県内企業でのインターンシップ実施により、受講者の職業意識の醸成と県内企業の魅力発信を行った。	活動指標	離島・半島高校生の本土企業へのインターンシップ参加者数(人)	300	310	103%	●事業の成果 インターンシップ推進事業(高校生) ・生徒のインターンシップ経費(旅費、宿泊費、保険料)を負担 ・離島10校127名、半島5校129名参加 インターンシップ推進事業(大学生等) ・県内外大学生250名実施。うち県内企業で236名実施。 ●事業群の目標(指標達成)への寄与 ・県内企業においてインターンシップを実施し、企業のことを知ってもらうことは、県内就職に寄与した。
				10,015	10,015	2,392					300	256	85%	
				12,314	12,314	2,392					50	63	126%	
									成果指標	離島・半島高校生インターンシップ受講者へのアンケートで、就職希望者のうち県内就職を希望する者の割合(%)	50	60	120%	
											50			

2	産業人材育成奨学金返済アシスト事業	H28-R元	70,742	40,446	4,828	大学生等	県が指定する地域経済の牽引役となる産業を担うリーダー的人材の確保を図った。	活動指標	支援候補者認定数(人)	50	55	110%	●事業の成果 昨年度を1割上回る75名から認定申込があり、55名を支援候補者として認定した。 平成30年度末に卒業した支援候補者の県内就職は、確認できている16名中14名となった。 ●事業群の目標(指標達成)への寄与 6年間県内企業に勤務することを奨学金返済支援のための条件としているため、県内就職に寄与した。
			97,524	38,024	4,783			成果指標	支援候補者のうち、当該年度末に卒業し就職する者の県内就職率(%)	90	89	98%	
			61,223	41,011	7,973			活動指標	「Nなび」による求人登録企業数(社)	1,400	1,871	133%	
			若者定着課						成果指標	「Nなび」による求職者登録数(人)	2,800	3,290	
3	若者県内就職対策事業	(H30終了) H29-30	38,248	20,333	24,138	高校生 大学生 ほか	県内高校生・大学生及びその保護者に県内企業の魅力ある情報や求人情報を発信することにより、県外希望者の意識を県内企業に向け、高校生・大学生の県内就職の促進を図った。	活動指標	「Nなび」による求人登録企業数(社)	1,600	2,001	125%	●事業の成果 「Nなび」では登録企業数、登録求職者数いずれも目標を上回るなど、情報誌「NR」等の各種広報媒体や面談会・説明会等も含め、多くの県内企業の情報をも多くの求職者に提供するとともに、長崎県の魅力についても情報発信を行ったことから、高校生の県外就職希望者割合は目標を達成できたが、大学生については、目標を下回った。 ●事業群の目標(指標達成)への寄与 「Nなび」や「NR」等を活用した県内企業の情報発信や交流会等の県内企業を直接知る機会を充実することは、県内就職に寄与した。
			36,047	20,624	23,916			成果指標	高校3年生5月15日時点の県外就職希望者割合(%)	38	35	107%	
								活動指標	「Nなび」による求職者登録数(人)	3,200	6,064	189%	
			若者定着課						成果指標	大学4年生10月末時点の県外就職希望者割合(%)	55	53	
4	人材確保に向けた企業の魅力向上事業費	(R元新規) R元-3				高校生 大学生 県内企業 ほか	県内企業の人材育成やキャリアパス構築等を支援することで、魅力向上に向けた企業の主体的取組を促し、若者に選ばれる雇用環境づくりを進めるとともに、各種媒体により企業情報を発信して県内企業の認知度向上を図る。	活動指標	教育体系・研修システム普及説明会の開催(回)	6			-
			14,452	5,682	15,947			成果指標	県の働きかけによりキャリアパスを作成・改善した企業(社)(累計)	50			
5	学生と企業の交流強化事業費	(R元新規) R元-3				大学生 県内企業 ほか	機能強化したキャリアコーディネーター等を中心に、学生と企業との交流機会の充実を強力に推進することで、県内就職促進に向け、学生と企業の相互理解を深める。	活動指標	学生と企業が交流する県内イベントの実施回数(回)	30			-
			28,103	14,081	19,933			成果指標	学生と企業が接触する県内開催イベント等への参加者数(人)	2,330			
6	県外進学者Uターン就職促進事業費	(R元新規) R元-3				大学生 ほか	本県出身者が多く進学する福岡県及び首都圏の学生を中心に、県内企業を知る様々な機会を提供するとともに、SNSの活用によりふるさと情報や県内就職情報等を発信することで県内就職に対する意識を醸成する。	活動指標	大学及び大学生との関係構築のために県外大学を訪問する回数(回)	300			-
								活動指標	SNS「#つながるナガサキ」の情報掲載回数(回)	100			
			27,857	15,345	11,960			成果指標	県外で実施する就職相談会・企業説明会等のイベント参加者数(人)	612			

11	取組項目 iii	高校生のためのふるさと長崎就職応援事業	H28-R2	65,805	0	8,851	県立学校(高等学校・特別支援学校)の生徒 県外への就職割合が高い工業高校等にキャリアサポートスタッフを配置し、生徒や保護者に対して県内企業の魅力と情報を提供するとともに、学校内での企業説明会、インターンシップの支援等を実施することで、県内企業への就職等を支援した。	活動指標 県内企業への訪問回数(回)	3,600	2,911	80%	●事業の成果 企業説明会や生徒との面談指導等の充実を図ったため県内企業への訪問回数は目標より少なかったが、これらの活動により、県内企業情報や地元で働くことの魅力を生徒や保護者に伝えることができた。 ●事業群の目標(指標達成)への寄与 県内就職割合はわずかに目標に届かなかったものの、キャリアサポートスタッフによる県内事業所への新規訪問や、生徒への面接指導の充実により、事業開始後2番目に高い県内就職割合となった。
				67,999	0	8,769			3,600	3,266	90%	
				63,719	63,719	9,568			3,600			
		若者定着課(高校教育課)								成果指標 公立高校生の全就職者に対する県内就職者の割合(%)	59.5	
									60.1	59.2	98%	
									60.9			

3. 実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

<p>i・ii) 高校生、大学生の県内就職・定着への取組</p> <p>○高校生・大学生等に対して、発信する県内企業の情報やイベントなどの情報をより学生の興味を惹くものへと見直しを行い、「ながさき県内就職応援サイト『Nなび』」や長崎新聞タブロイド紙「NR」などによって引き続き情報発信を行うとともに、合同企業面談会や説明会、インターンシップ等を実施し、様々な業界の県内企業と接する機会を提供することで県内企業への理解を深める必要がある。</p> <p>○大学生等については、COC+と連携して実施する学生や県内企業との交流会や、インターンシップなどの実施により、就職活動以前の早い時期から学生が県内企業に目を向けるよう、直接県内企業を知る機会のさらなる充実を図るとともに、県外に進学した本県出身の学生に対しても、県内企業の魅力を知る様々な機会を提供し、Uターン就職を促進する必要がある。</p> <p>○県内就職希望者が確実に県内就職できるよう、キャリアコーディネーターを活用して、個別具体的なマッチングを図る。</p> <p>○より多くの生徒・学生に働きかける必要があるため、県内の高校・大学において、知事を含む県幹部職員等が、県内企業の魅力、本県の暮らしやすさや本県で働くことの魅力などを説明し、直接県内就職を働きかける。</p> <p>○企業においても、企業側からの一方的な情報発信ではなく、学生の興味を引く情報を発信する方法等を含めて採用力を向上させるとともに、人材育成やキャリアパス構築等を行うなど自社の魅力向上のために主体的に取り組み、若者に選ばれる雇用環境づくりを進める必要がある。</p> <p>○県内就職応援誌「なっとく!ながさき」を活用して、長崎県での暮らしやすさやメリットを、学生だけでなく就職先決定に大きな影響を持つ保護者等にも情報提供していく。</p>
<p>iii) 学校における県内就職・定着への取組</p> <p>○企業への早期求人票提出依頼により、7月末時点における早期求人提出割合(3月末を100とする)は、H31.3卒求人等で過去最高の88.8%(前年同期比1.1ポイント増)を記録したものの、生徒・保護者に対する県内企業情報及び長崎の魅力・暮らしやすさに関する情報がまだ十分に伝わっていないことから、キャリアサポートスタッフや県内就職推進員の活用によりそのための取組を推進している。</p> <p>○キャリアサポートスタッフや県内就職推進員の支援のほか県内企業見学会の実施などにより、H31.3卒の工業高校の県内就職割合が45.5%と過去5年間で最高となったことから、令和元年度も引き続き、キャリアサポートスタッフや県内就職推進員により就職スケジュールに応じたきめ細かな支援を行っていく。またキャリアサポートスタッフ・県内就職推進員連携会議を行い各学校の取組を共有することで、より効果のある取組の推進を図る。</p> <p>○県内就職支援の取組をより強化するために、県職員がCSS配置校を定期的に訪問し、適切な指導助言を行う。</p> <p>○県外進学を予定している生徒に県内企業の魅力を伝えるため、大学進学者が多い高校の先生を対象とした企業見学会を実施し、県内企業のことを知ってもらう。</p>

4. 令和元年度見直し内容及び令和2年度実施に向けた方向性

事業番号	取組項目	事務事業名	令和元年度事業の実施にあたり見直した内容 (令和元年度の新たな取組は「R元新規」等と記載、見直しが無い場合は「-」と記載)	令和2年度事業の実施に向けた方向性		
				事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
1	取組項目 i	「人材財長崎」人材育成モデル構築事業(インターンシップ推進事業)	離島・半島高校生向けについては、県内就職促進のため、対象高校へ改めて事業の目的、制度について周知する。 大学生等向けについては、「県内企業の魅力発信」を強化するため、短期間の就業体験型インターンシップへの取組を進める。あわせて、学生の潜在的なニーズに合った企業を選定できるよう、一層の企業情報の整理と相談体制の充実を図る。	⑦	インターンシップが、キャリア教育の一環であることに加え、企業にとっては採用等につながる魅力発信に活用されていることを踏まえ、更なる受入企業の掘り起こしを促進し、より多くの生徒や学生の参加につなげる。	改善
2	取組項目 ii	産業人材育成奨学金返済アシスト事業	平成30年度の対象業種拡大に加え、今後も、対象企業への県内就職状況等を検証し、国とも協議しながら、効果的な仕組みを検討していく。	⑨	事業実施の前提である「長崎県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の期間満了に伴い一旦終了とする。3力年度で支援候補者決定、賛同企業からの寄付とも順調に推移し、目標を上回る「長崎県産業人材育成基金」の造成ができた。 今後は令和2年度からはじまる新たな「総合戦略」に盛り込んだうえで、本基金を活用した若者確保・定着のための事業実施に向けた検討を進める。	終了

4		人材確保に向けた企業の魅力向上事業費	R元新規	②	本事業は令和元年度からの新規事業であり、県内企業の人材育成やキャリアパス構築等を支援することで、魅力向上に向けた企業の主体的取組を促し、若者に選ばれる雇用環境づくりを進めるとともに、県内企業の認知度向上を図るため各種媒体により企業情報を発信することとしており、令和2年度も必要な見直しを行いながら実施する。	改善
5		学生と企業の交流強化事業費	R元新規	②	本事業は令和元年度からの新規事業であり、県内就職促進に向け、学生と企業の相互理解を深めるために、機能強化したキャリアコーディネーター等を中心に、学生と企業との交流機会の充実を強力に推進することとしており、令和2年度も必要な見直しを行いながら実施する。	改善
6	取組項目 i ii	県外進学者Uターン就職促進事業費	R元新規	②	本事業は令和元年度からの新規事業であり、本県出身者が多く進学する福岡県及び首都圏の学生を中心に、県内企業を知る様々な機会を提供するとともに、県内就職に対する意識を醸成するためSNSの活用によりふるさと情報や県内就職情報等を発信することとしており、令和2年度も必要な見直しを行いながら実施する。	改善
7		ながさき輝く人財雇用創造プロジェクト事業費		②	引き続き、様々な事業を活用して、県内外の求職者等に業界や仕事内容について伝える機会を設けるほか、企業見学会の回数を増やすなど、県内BPO企業等、指定業種の正確な情報を広め、理解を深める機会を充実させていく。また移住サポートセンターや産業雇用安定センター、市町等関係機関と連携し、企業ニーズに合わせた求職者と企業のマッチングを進める。	終了
8	取組項目 i ii iii	高校生の県内就職促進事業費	R元新規	②	本事業は令和元年度からの新規事業であり、高校生に対してふるさとの魅力や県内企業の魅力を伝えることで、県内就職に対する意識を醸成することとしており、令和2年度も必要な見直しを行いながら実施する。	改善
10	取組項目 iii	私立高等学校県内就職推進事業	R元新規	②	本事業は令和元年度から改めて新規事業としており、私立高校生の県内就職率の向上を図るため、県内就職推進員を配置し、関係機関と連携して事業に取り組むとともに、県内就職への意識の醸成を早期に図り、私立高校生が魅力ある県内企業へ就職することを支援することとしており、令和2年度も必要な見直しを行いながら実施する。	改善
11		高校生のためのふるさと長崎就職応援事業		⑨	引き続き「キャリアサポートスタッフ」の業務内容を充実させるとともに、キャリアサポートスタッフと県内就職推進員との連携会議をもとに、効果があがった取組について情報共有を行い、より効率的で効果が高い支援を検討していく。また、高校教育課職員がキャリアサポートスタッフ配置校を訪問し、適切な指導助言を行うとともに、令和2年度の実施に向けて検討する。	改善

注：「2.平成30年度取組実績」に記載している事業のうち、平成30年度終了事業、100%国庫事業などで県の裁量の余地がない事業、公共事業評価対象事業、研究事業評価対象事業、指定管理者制度導入施設評価対象事業については、記載対象外としています。

【事業構築の視点】

- ① 視点① 事業群としての成果目標に対し、特に効果が高い事業の見極め、事業の選択と集中ができていないか。
- ② 視点② 指標の進捗状況に応じて、その要因分析及びさらに高い効果を出すための工夫、目標に近づけるための工夫を検討・実施できているか。
- ③ 視点③ 人員・予算を最大限効果的に活用するための事務・事業の廃止・見直しができているか。
- ④ 視点④ 政策間連携により事業効果が高められないか。事業群としてリーダーの明確化、関係課の役割分担・協力関係の整理ができているか。
- ⑤ 視点⑤ 県と市町の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができていないか。
- ⑥ 視点⑥ 県と民間の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができていないか。
- ⑦ 視点⑦ 戦略的に関係者の行動を引き出せているか。
- ⑧ 視点⑧ 国制度等の最大限の活用が図られているか。国へ政策提案(制度改正要望)する必要はないか。
- ⑨ 視点⑨ 経済情勢等、環境の変化に対応した効果的・適切な見直しとなっているか。
- ⑩ その他の視点